

■ プログラム

8:45～8:50 開会の挨拶 札幌心臓血管クリニック 原口 拓也

8:50～9:50 セッションI 一般演題（発表10分 / 質疑応答5分）

座長 上尾中央総合病院 緒方 信彦
岡村病院 岡村 高雄

1. SFAステント内POBAで形成されたfistulaがDCB拡張後に消失した一例
八尾市立病院 循環器内科 峯 健太郎
2. OptoWireを用いたpressure studyが
責任病変同定に有効だったSFA diffuse tandem lesionの一例
北播磨総合医療センター 循環器内科 津田 成康
3. SFA CTOにおけるEVT翌日ABI値増加 >0.15 の予測因子
札幌心臓血管クリニック 循環器内科 只野 雄飛
4. 0.035"1.5mmJワイヤー使用Knuckle wire techniqueによる
SFA CTO通過難易度予測
札幌心臓血管クリニック 循環器内科 只野 雄飛

9:55～10:15 Tea break
[SUPER 7RULES]

座長 春日部中央総合病院 松井 朗裕
演者 仙台厚生病院 田中 綾紀子
共催 センチュリーメディカル株式会社

10:20~11:20 セッションⅡ 一般演題（発表10分 / 質疑応答5分）

座長 東京蒲田病院 小山 豊
福岡山王病院 横井 宏佳

5. Iliac compression syndromeに続発性リンパ浮腫を合併し、
診断に難渋した左下肢浮腫の1例

八尾市立病院 循環器内科 植野 啓介

6. 内腸骨動脈瘤の圧排により生じた大腿静脈までの静脈血栓症に対し、
慢性期にカテーテル治療を行えた1例

仙台厚生病院 循環器内科 田中 綾紀子

7. Balloon Expandable StentやVIABAHN、
下肢動脈以外でも（なら？）生き残れる？

社会医療法人社団十全会 心臓病センター榊原病院 循環器内科 吉岡 亮

8. 片側IIA狭窄、対側IIA瘤を伴ったTASCIIDの
両側腸骨動脈病変に対する血管内治療の1例

春日井市民病院 血管外科・血管内治療センター 玉井 宏明

11:20~11:40 「Misago Revival」

座長 済生会横浜市東部病院 平野 敬典
演者 心臓病センター榊原病院 吉岡 亮
共催 テルモ株式会社

■ プログラム

11:40~12:40 セッションⅢ 一般演題（発表10分 / 質疑応答5分）

座長 カレスサッポロ 北光記念病院 野崎 洋一
横浜栄共済病院 道下 一郎

9. 膝窩動脈瘤による急性下肢動脈閉塞に対しVIABAHNを留置した一例

東京蒲田病院 循環器内科 不破 貴史

10. 膝窩動脈以遠の急性動脈閉塞を発症した静脈うっ滞性潰瘍を合併する
Leriche症候群に対し集学的治療を行った一例

京都第一赤十字病院 心臓センター循環器内科 松原 勇樹

11. 大腿膝窩動脈ステント留置部の瘤拡大により急性動脈閉塞を生じた1例

総合高津中央病院 心臓血管センター 竹井 達郎

12. SUPERA stent留置後に急性血栓閉塞をきたした一例

市立札幌病院 循環器内科 鈴木 理穂

12:50~13:30 ランチョンセミナー

座長 春日部中央総合病院 安藤 弘

「DES・DCBの使い分けとBMSの限界」

演者 東京ベイ・浦安市川医療センター 仲間 達也

「PAD Drug Deviceを病理から見る」

演者 東海大学医学部附属病院 鳥居 翔

共催 ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

13:35~14:50 セッションⅣ 一般演題（発表10分 / 質疑応答5分）

座長 長野赤十字病院 宮下 裕介
総合高津中央病院 宮本 明

13. PCI後に合併をした後腹膜出血に対してEVTを施行し止血に成功した一例

名古屋第二赤十字病院 循環器内科 松脇 佑次

14. 仮性動脈瘤に対する止血術の工夫

済生会横浜市東部病院 循環器内科 深川 知哉

15. Distal bypassに用いた大伏在静脈グラフトの
狭窄・閉塞に対するPTA治療の検討

京都第一赤十字病院 心臓センター 循環器内科 池村 奈利子

16. 高度石灰化病変に対してSupera留置中に
カテーテルチップが断裂したが回収しえた一例

済生会横浜市東部病院 循環器内科 岸田 登志彦

17. Supera留置時のelongationにより体外にステントが出てしまったが
bail outできた重症下肢虚血の一例

名古屋ハートセンター 循環器内科 徳田 尊洋

14:55~15:15 Coffee break

「Paclitaxel 論争の中での開かれたSFA治療」

座長 春日部中央総合病院 安藤 弘
演者 船橋市立医療センター 岩田 曜

共催 日本メドトロニック株式会社

■ プログラム

15:20~16:35 セッションV 一般演題（発表10分 / 質疑応答5分）

座長 春日部中央総合病院 安藤 弘
済生会横浜市東部病院 平野 敬典

18. 左SFAの長区間CTOに対し、Crosser不成功後Fencer貫通カテと
Gladiusの併用およびZilver-PTXが有用であった一例

千葉西総合病院 心臓病センター 循環器内科 新谷 政樹

19. デバイス通過困難症例に対するProminent microcatheterを用いた
BADFORMの有用性

市立札幌病院 循環器センター 循環器内科 檀浦 裕

20. The new approach for calcified plaque; “Cal.Break technique”

札幌心臓血管クリニック 循環器内科 只野 雄飛

21. Removing Calcified Plaque by Intentional Crosser Bias Control
with Angle Support Catheter Technique (REIWA Technique)

札幌東徳洲会病院 循環器内科 竹之内 豪

22. 高度石灰化病変に対して “Crossvacテクニック” が有用であった症例

総合東京病院 循環器内科 小松 洋介

16:35~16:55 [Control POBA, Control Rock]

座長 長野赤十字病院 宮下 裕介
演者 札幌心臓血管クリニック 原口 拓也
共催 株式会社カネカメディックス

16:55~17:55 パネルディスカッション（発表10分 / 質疑応答5分）

座長	東京蒲田病院	井上 直人
	岸和田徳洲会病院	横井 良明
コメンテーター	関西ろうさい病院	岡本 慎
	倉敷中央病院	田中 裕之
	心臓病センター榊原病院	吉岡 亮

23. SFA CTOのEVTにおける3年後TLRの予測因子：
ステントの有無はどの程度関連するか？

札幌心臓血管クリニック 循環器内科 只野 雄飛

24. Successful DCB dilatationはABIを上昇させる

仙台厚生病院 循環器内科 堀江 和紀

25. “DCBに対する懸念” を乗り越えるための手技
—proximal balloon occlusion making reverse flow—

京都第一赤十字病院 心臓センター循環器内科 木村 雅喜

《 討 論 》 15分

17:55~18:00 閉会の挨拶

札幌心臓血管クリニック 原口 拓也